



2 議題

(1) 神奈川県循環器病対策推進計画 の進捗（令和6年度）について

目次

- ア これまでの経緯
- イ 今後の進捗管理について
- ウ 令和6年度の進捗状況について
- エ 今後のスケジュール

ア これまでの経緯

ア これまでの経緯

各個別施策の自己評価について

- 令和6年度第2回協議会において、各個別施策の進捗管理は、前年度実績や次年度方向性・課題の把握に加え、各所管課による自己評価を基に行うこととした。

イ 今後の計画進捗状況の管理等について

1 各個別施策の自己評価基準について

- 各個別施策の**前年度の実績や次年度の方向性・課題を把握し、各所管課において、自己評価を行い、協議会において、進捗管理を行うこと**としたい。

【自己評価基準（案）】

- S：順調に進捗している。十分な取組が実施された。
- A：概ね順調に進捗している。一定の取組が実施された。
- B：やや進捗が遅れている。部分的な取組を行った。
- C：進捗が遅れている。取組は不十分であり、状況としても停滞している。
- ：評価できない。

令和6年度第2回神奈川県循環器病対策推進協議会抜粋

ロジックモデルの見直しについて

- 令和7年度第1回協議会において、中間評価でロジックモデル及び指標を使用できるよう、ロジックモデルの完成案を提示した。

類別	コード	指標名	出典	計画達成時の集積 (データの年度)	計画達成時の集積 (データの年度)	目標値 (令和11年度)
初期		喫煙率(男)	厚生労働省, 国民生活			
		喫煙率(女)	厚生労働省, 国民生活			
		ニコチン依存管理の実施件数	厚生労働省, NDR(10)			
		ハイリスク飲酒者の割合(男)	厚生労働省, 国民生活			
		ハイリスク飲酒者の割合(女)	厚生労働省, 国民生活			
		高血圧性疾患患者の年齢調整外未受診率(男)	厚生労働省, 国民生活			
		高血圧性疾患患者の年齢調整外未受診率(女)	厚生労働省, 国民生活			
		高血圧性疾患患者の年齢調整外未受診率(男)	厚生労働省, 国民生活			
		高血圧性疾患患者の年齢調整外未受診率(女)	厚生労働省, 国民生活			
		特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(男)	厚生労働省, 特定健診			
		特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(女)	厚生労働省, 特定健診			
		特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(男)	厚生労働省, 特定健診			
		特定健診受診者のうちメタボリックシンドローム該当者数(女)	厚生労働省, 特定健診			
		肥満者の割合(男)	厚生労働省, 国民生活			
		肥満者の割合(女)	厚生労働省, 国民生活			
		収縮期(最高)血圧の平均値(男)	厚生労働省, 国民生活			
		収縮期(最高)血圧の平均値(女)	厚生労働省, 国民生活			
		LDLコレステロール160mg/dl以上のものの割合(男)	厚生労働省, 国民生活			
		LDLコレステロール160mg/dl以上のものの割合(女)	厚生労働省, 国民生活			
		食塩摂取量の平均値(男)	厚生労働省, 国民生活			
		食塩摂取量の平均値(女)	厚生労働省, 国民生活			
		野菜摂取量の平均値(男)	厚生労働省, 国民生活			
		野菜摂取量の平均値(女)	厚生労働省, 国民生活			
		1日の歩数の平均値(男 20-64歳)	厚生労働省, 国民生活			

令和7年度第1回神奈川県循環器病対策推進協議会抜粋

イ 今後の進捗管理について

イ 今後の進捗管理について

今後は資料 1 - 2 及び資料 1 - 3 を協議会に報告し進捗管理を行う。

神奈川県循環器病対策推進計画 進捗状況（令和〇年度） （資料 1 - 2）

【予防】心筋梗塞等の心血管疾患の発症を予防できている	R6.3月改定計画策定時数値	直近公表値	計画期間						達成率	令和11年度（目標値）
			令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年		
B101	* 虚血性心疾患により救急搬送された患者数	2.2 (R2)	2.17 (R5)	—	—	—	—	—	15.0%	2.0
B102	虚血性心疾患受療率（入院）	8 (R2)	7 (R5)	—	—	—	—	—	111.1%	7.1
B103	虚血性心疾患受療率（外来）	62 (R2)	36 (R5)	—	—	—	—	—	157.6%	45.5
B104	虚血性心疾患全体（入院・外来）（SCR）	—	92.1 (R4)	—	—	—	—	—		中間評価時設定

（* 10万人当たり）

令和6年度の取組・課題

【取組】
○市町村において、特定健診・特定保健指導事業、受診勧奨事業、生活習慣病重症化予防対策、健康相談・普及啓発、地域・市民向け健康対策等の取組を実施した。

【課題】
○神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの相談支援窓口は設置されたが、県民への周知が不十分であり、利用者数の増加が課題となっている。

令和7年度以降の取組について

○引き続き、脳卒中や心臓病の正しい知識の普及啓発を目的に、講演会やセミナーを開催し、県民への啓発を通じて循環器病の発症予防を推進していく。

神奈川県循環器病対策推進計画 令和〇年度 各個別施策の取組状況について（資料 1 - 3）

神奈川県循環器病対策推進計画 令和6年度 各個別施策の取組状況について							
第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実							
取組実施	事業・取組名	時期	事業・取組内容	事業・取組実績 (令和6年度達成状況)	自己評価 (S/A/B/C/-)	令和7年度事業計画等 (方向性や目標、課題等)	
第1項 循環器病の救急搬送体制の整備							
<p>【再掲】県庁ライトアップ</p> <p>【再掲】健康情報に関する講演会</p> <p>【再掲】普及啓発</p> <p>【再掲】健康情報セミナー</p>	<p>【再掲】県庁ライトアップ</p>	8月 10月	心臓病に関する普及啓発のため、警察パトロール(R10)に合わせて、県庁をレッドにライトアップする。脳卒中に関する普及啓発のため、警察パトロール(R10)に合わせて、県庁をブルーにライトアップする。	心臓病に関する普及啓発のため、警察パトロール(R10)に合わせて、県庁をレッドにライトアップした。10/25には県庁をブルーにライトアップした。	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	引き続き、ライトアップを通して、県民に脳卒中や心臓病の正しい知識を持ってもらえよう。普及啓発を行う。	<p>がん・脳卒中</p>
	<p>【再掲】健康情報に関する講演会</p>	10月	脳卒中や心臓病の予防、認知症等に関する正しい知識の普及啓発のため、講演会を開催した。	10/28に、健康情報に関する会場の事前準備及び準備・健康づくり推進者、健康推進事業者、県民に対する講演会を開催した。 「講演内容」「健康情報に関する正しい知識の普及啓発」と題し、講演会を開催した。 (神奈川県健康情報推進センター開催)	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	引き続き、神奈川県健康情報推進センターを開催し、脳卒中や心臓病の予防、認知症等に関する正しい知識の普及啓発のため、講演会を開催する。	
	<p>【再掲】普及啓発</p>	7月～3月	健康情報の予防や認知症等に関する正しい知識の普及啓発を行うために、リーフレットを作成し配布する。	心臓病や認知症に関する正しい知識の普及啓発を行うために、リーフレットを作成し配布した。	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	引き続き、健康情報の予防や認知症等に関する正しい知識の普及啓発を行うために、リーフレットを作成し配布する。	
	<p>【再掲】健康情報セミナー</p>	11月	健康情報の予防や正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報セミナーを開催する。	11/13日に健康情報セミナーを開催した。 「脳と心臓のつながり」をテーマとした。 「心臓病の基礎知識」- 疾患の種類、症状と診断、予防の重要性 - 「今日からできる健康情報予防のための生活習慣」- 参加者 出席	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	引き続き、健康情報の予防や正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報セミナーを開催する。	
<p>【再掲】県民健康情報センターの開設</p> <p>【再掲】健康情報の提供</p> <p>【再掲】健康情報に関する講演会</p>	<p>【再掲】県民健康情報センターの開設</p>	通年	2025年(令和7年)3月31日までに、県民健康情報センターの開設を行い、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報センターの開設を行い、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報センターの開設を行う。	令和3年度に開設した「神奈川県健康情報センター」の開設を行い、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報センターの開設を行う。	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	「神奈川県健康情報センター」の開設を行い、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報センターの開設を行う。	
	<p>【再掲】健康情報の提供</p>	4月～3月	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催する。	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催した。	S: やや遅れが認められている。部分的な取組を行った。	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催する。	
	<p>【再掲】健康情報に関する講演会</p>	8月	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催する。	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催した。	S: 継続に推移している。十分な取組が実施された。	健康情報に関する講演会に、健康情報に関する正しい知識の普及啓発を行うために、健康情報に関する講演会を開催する。	

イ 今後の進捗管理について

神奈川県循環器病対策推進計画 進捗状況（令和〇年度）資料 1-2 構成

【予防】心筋梗塞等の心血管疾患の発症を予防できている	R6.3月改定計画策定時数値	直近公表値	計画期間						達成率	令和11年度（目標値）
			令和6年	令和7年	令和8年	令和9年	令和10年	令和11年		
B101 * 虚血性心疾患により救急搬送された患者数	2.2 (R2)	2.17 (R5)	—	—	—	—	—	—	15.0%	2.0
B102 虚血性心疾患受療率（入院）	8 (R2)	7 (R5)	—	—	—	—	—	—	111.1%	7.1
B103 虚血性心疾患受療率（外来）	62 (R2)	36 (R5)	—	—	—	—	—	—	157.6%	45.5
B104 虚血性心疾患全体（入院・外来）（SCR）	— —	92.1 (R4)	—	—	—	—	—	—		中間評価時設定

（*10万人当たり）

➡ **数値の推移**
新たに設定したロジックモデルの中間・最終アウトカムを基に進捗状況の把握を行う。

令和6年度の実組・課題

【取組】
〇市町村において、特定健診・特定保健指導事業、受診勧奨事業、生活習慣病重症化予防対策、健康相談・普及啓発、地域・市民向け健康対策等の取組を実施した。

【課題】
〇神奈川県脳卒中・心臓病等総合支援センターの相談支援窓口は設置されたが、県民への周知が不十分であり、利用者数の増加が課題となっている。

➡ **取組・課題**
主な取組や課題を記載し、進捗状況の確認を行う。

令和7年度以降の実組について

〇引き続き、脳卒中や心臓病の正しい知識の普及啓発を目的に、講演会やセミナーを開催し、県民への啓発を通じて循環器病の発症予防を推進していく。

➡ **今後の取組について**
課題を踏まえた、今後の取組について確認を行う。

イ 今後の進捗管理について

神奈川県循環器病対策推進計画 令和○年度 各個別施策の取組状況について 資料 1 - 3 構成

- 各個別施策の取組状況について、前年度の実績や次年度の方向性・課題、自己評価について記載する。
- 自己評価については、集計し報告する。

神奈川県循環器病対策推進計画 令和6年度 各個別施策の取組状況について							
第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実							
取り組む施策	事業・取組名	時期	事業・取組内容	事業・取組実績 (令和6年度達成状況)	自己評価 (S/A/B/C/-)	令和7年度事業計画等 (方向性や目標、課題等)	
第1項 循環器病の救急搬送体制の整備							
取り組む施策	事業・取組名	時期	事業・取組内容	事業・取組実績 (令和○年度達成状況)	自己評価	令和○年度事業計画等 (方向性や目標、課題等)	所管課等

ウ 令和6年度の進捗状況について

ウ 令和6年度の進捗状況について

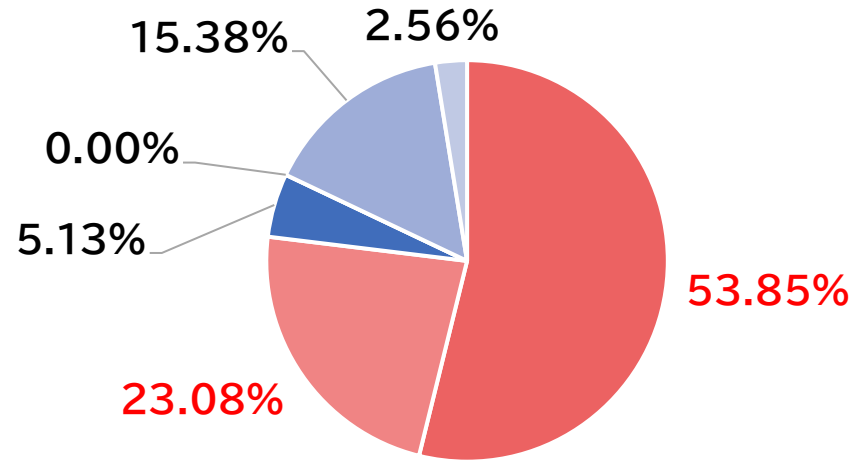
神奈川県循環器病対策推進計画 進捗状況（令和6年度）資料1-2

- 詳細は、資料1-2に基づき説明
- 本資料を作成した初年度の進捗管理ということもあり、各指標について、未公表であるものが大半を占めている。計画を正確に進捗管理していくためにも継続して進捗状況の把握をしていく。
- ロジックモデルの見直しを行ったため、目標値が未設定のものがあり、目標値を設定する必要がある。
中間評価までに設定することとする。

ウ 令和6年度の進捗状況について

神奈川県循環器病対策推進計画 令和6年度 各個別施策の取組状況について 資料1-3

- 各個別施策の取組状況について、所管課・関係機関へ照会を行った。（資料1-3参照）
- 施策の約8割において、「**順調に進捗している**」「**概ね順調に進捗している**」と回答していることから、順調に進捗しているといえるが、一部、進捗が遅れている施策や、進捗遅れへの検討や取組ができていない施策がある。
- 所管課・関係機関と連携しながら、目標達成に向けて取組を行っていく必要がある。



- S: 順調に進捗している。十分な取組が実施された。
- A: 概ね順調に進捗している。一定の取組が実施された。
- B: やや進捗が遅れている。部分的な取組を行った。
- C: 進捗が遅れている。取組は不十分であり、状況としても停滞している。
- -: 評価できない。
- その他

エ 今後のスケジュール

エ 今後のスケジュール

